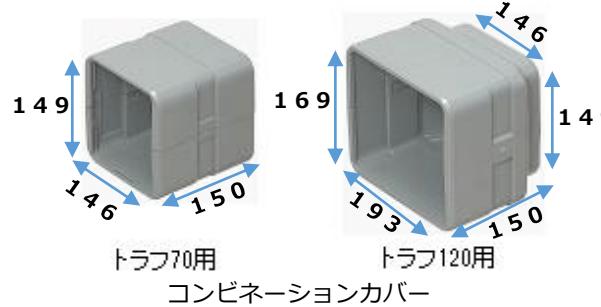




保護樋、トラフ、FEP管などの異種配管相互の接続部材として、プリカチューブやモルタルコンクリート等を使用し接続部のケーブルを防護していますが、施工に手間がかかるうえ、仕上がりも見た目も悪くなります。そこで、その様な箇所で使用する異種接続材を開発しました。



(施工例) トラフ120と保護樋110との接続部



●特長

- ① 半割れ形状で後施工が可能
- ② 仕上がりが一定かつ綺麗
- ③ 接続プレートの変更で、FEP・保護樋の各種サイズに対応



●使用分野

- ・トラフとFEP防護管、トラフと保護樋との接続カバー

●工業所有権

意匠 第 1438409・1438410・1438411号

●共同開発会社

未来工業株式会社（岐阜県安八郡輪之内町）

URL :

<http://www.mirai.co.jp/company/itiran.html>

製品照会先についてはURLより未来工業株式会社様の最寄り営業所までお問い合わせください。